

「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

広島県教員セミナー 報告書

2016（平成 28）年 12 月 5 日（月）に、「スポーツ庁 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」広島県第 2 回教員セミナーが開催されました。今回は、広島県高等学校教育研究大会保健体育部会第 2 回研究大会を兼ねて実施されました。広島県教育委員会スポーツ振興課 指導主事 光橋 健氏、吉松 千穂氏 広島県立高等学校の学校長並びに保健体育教員 31 名の先生方にご参加いただき、下記の要領で開催されました。

【開催概要】

日時：2016（平成 28）年 12 月 5 日（月）13 時 30 分～16 時 30 分

会場：広島県情報プラザ 第 2 研修室

主催：広島県教育委員会

早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター

プログラム：

13:30～ 開会行事（挨拶）

中川 実氏 （広島県湯来南高等学校長）

13:40～ 講義①「広島県コンソーシアム推進校の取組について」

光橋 健氏 （広島県教育委員会スポーツ振興課 指導主事）

14:10～ 講義②「オリンピック・パラリンピック教育の意義について」

杉山 正明氏 （早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター 事務局長）

14:50～ 講義③「次期学習指導要領等に向けたこれまでの審議のまとめについて」

大越 正大氏 （東海大学 体育学部 体育学科 准教授）

16:20～ 閉会行事

はじめに、広島県湯来南高等学校長 中川 実氏より、教員セミナー開催にあたってのご挨拶をいただきました。中川氏からは、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックが終わり、いよいよ 2020 東京オリンピックに向けての動きが進む中で、今回のセミナーが広島県における「学びの変革 アクションプラン」に役立つものと確信し、各学校での保健体育の授業等に生かして欲しい旨のお話をいただきました。

なお、閉会行事では広島県立世羅高等学校長 堀 健太郎氏より、閉会のお言葉をいただきました。



開催挨拶 中川 実氏

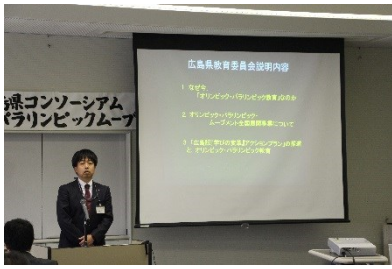


閉会のお言葉 堀 健太郎氏

講義①では、広島県教育委員会スポーツ振興課 指導主事の光橋 健氏から、広島県における「学びの変革 アクションプラン」と「オリ・パラ教育」の在り方についてご説明いただきました。

はじめに広島県の進めている「学びの変革 アクションプラン」が、広島県内に発展して欲しい旨のお話があり、続けて「なぜ、今、オリ・パラ教育なのか、オリ・パラ教育とは何か」についての説明があり、「学びの変革 アクションプラン」と「オリ・パラ教育」を関連付けて体育理論の授業における主体的な学び、協働的な学び、深い学びについて、丁寧に説明していただきました。そして、今後の事業展開を通して、広島県の子どもにスポーツそのものの意味や意義、これからのスポーツの在り方についての深い学びを促し、2020

年東京オリンピック・パラリンピックに向けて機運を高めていきたい旨のお話しをいただきました。



広島県コンソーシアム推進校の取組について 光橋 健氏

講義②では、早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター 事務局長の杉山 正明氏より、クーベルタンの理念やスポーツの力に触れながら「オリンピック・パラリンピック教育」の具体像についてお示しいただきました。

特に、オリンピック・パラリンピック教育を推進していくうえで柱となる、オリンピックの3つの価値（卓越、友情、敬意／尊重）や、パラリンピックの4つの価値（勇気、決意、平等、鼓舞）についてご説明いただいた後、IOCの取り組みである「オリンピックの価値教育プログラム」（OVEP）をご紹介いただきました。

また、今後の各推進校における具体的な授業展開の例として、「オリンピック・パラリンピックそのものについての学び」と「オリンピック・パラリンピックを通じた学び」に関する具体的な資料について紹介がありました。



オリンピック・パラリンピック教育の意義について 杉山正明氏

講義③では、東海大学体育学部体育学科 准教授 大越 正大氏より、「次期学習指導要領等に向けたこれまでの審議のまとめについて」と題して、特に「スポーツの価値観を磨く！ 体育理論の授業づくり」について丁寧な解説していただきました。

講義のはじめには、大越先生とのじゃんけんや隣の受講生とのじゃんけんなどのアイスブレイクがあり、受講生の先生方の気持ちがあほぐれ、講義への意欲が高まったところで、体育理論の授業の現状分析や体育理論の授業の必要性の解説、より良い授業の構造を家に例えるとどういう構造なのかという視点からの素材概念と教材化のポイントについて、さまざまな角度から体育理論の授業づくりについて解説していただきました。

また、アクティブラーニングのとらえ方やカリキュラムマネジメントの概念についても解説していただいた後に、受講生のペアでの体育理論のミニワークショップがあり、受講された先生方にとって、とても充実した講義となりました。



次期学習指導要領等に向けたこれまでの審議のまとめについて 大越 正大氏